

# クールベープ工法協会を設立

7月に愛知環境賞優秀賞を受賞  
協会による資格者認定制度導入

10月1日、浸透性・保水性舗装「クールベープ」の施工会社11社により、クールベープ工法協会が発足した。ヒートアイランド現象による地球温暖化が危惧（きん）される中、路盤を含めた舗装体内の微粒（けいりゅう）に保水機能を持たせることで、路面温度の上昇を抑制するという画期的な工法は、業界内外から大きな注目を集めている。初代会長には、ヤハギ道路の高橋智好氏が就任。すでに施工管理技術者登録講習を開始するなど、本格的な活動を開始している。協会設立の意義や今後の活動内容について高橋会長に聞いた。（聞き手は名古屋支局 永井孝明）



高橋 智好会長

## 初代会長の高橋智好氏にインタビュー

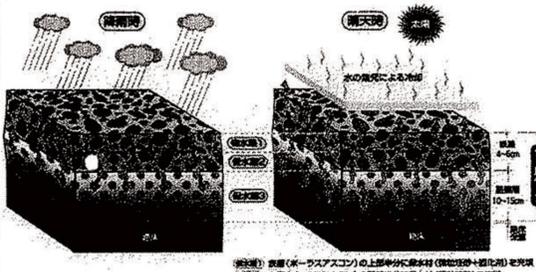
開発の経緯は、「環境負荷低減は企業の社会的責任である」との考えから、世界的規模で問題化するヒートアイランド現象対策として、クールベープ工法を考案した。同工法は舗装周辺の熱環境の悪化を緩和する保水性舗装技術。研究開発、試験施工を繰り返して、2002年に商品化へと進み、路面温度が

## 最大10〜15度低下を実現 路面温度の上昇抑制に効果

工法を開発し、特許を取得してから現在に至るまで、愛知県内で国土交通省、県、市町村発注の公園や散策道などの美観を積み重ねてきた。追跡調査による分析結果も十分に満足できるものだったため、今後は全国的な知名度の向上と施工実績の拡大を目標に、協会設立に踏み切った。

「工法の特長は、路材に充てられた微粒（けいりゅう）に雨水などの水を吸収・保水し、晴天時にそれを蒸発させることで路面温度の上昇を抑制する工法。通常のアスファルト舗装に比べて最大で10〜15度の路面温度低下を実現できる。さらには、10度以上の温度低下効果は4日間の持続を確保。保水性舗装の温度低下効果の指標である6度以下の路面温度低下については、自然環境の下で一夏の間中効果が持続する。また、専用の保水材を充填し、高品質で効率的な施工が可能

クールベープ保水の仕組み



保水性舗装(クールベープ)施工実績表

年	発注者	工事名	工事場所	施工規模
H18	豊田市	第2京ヶ峰配水場 場内整備工事	豊田市京ヶ峰町地内ほか	3,900㎡(グレー)
H19	愛知県	公園緑地整備工事	豊川市御油町地内始め	315㎡(自然色玉砂利)
H19	豊田市	高橋交流館駐車場整備工事	豊田市高橋町地内	1,700㎡(グレー)
H19	国交省中部地方整備局 名四国道事務所	平成19年度豊田道路整備工事	豊田市足助町地内	491㎡(自然色玉砂利)
H19~20	一宮市	木曾川尾西緑地整備工事	一宮市東加賀野井地内	9,826㎡(自然色玉砂利)
H20	岡崎市	図書館交流プラザ駐車場整備工事	岡崎市康生通地内	2,670㎡(グレー)
				97㎡(グリーン)
H20	矢作地所(株)	大手町造成工事の内舗装工事	春日井市大手町地内	1,547㎡(オレンジ)
				6,523㎡(グレー)

は予想以上だ。当初の環境保護のコンセプトに加えて、特殊な着色セメントを用いることにより、従来品に比べて員外が格段に良くなっていることも高評価につながった要因だと思える。矢作グループの開発物件である春日井大手町造成では、住民や見学者に「カーからも高い評価をいただけており、今後はこうした付加価値のある街づくりの一環を担えればと考えている」。

協会の活動方針は今後の課題について、「技術的には十分可能であるにもかかわらず、今のところ車道の実績が少ない。切羽（きりう）を急ぐ必要がある。普及の拡大に向けた実験結果の蓄積、機械化の促進が急務だと考える。また、施工者の技術力向上は欠かせない。協会には、業界であり、協会による施工管理技術者認定制度を導入している。現在のうち50人近い技術者が誕生しているが、今後も講習会を通じて技術者の育成（レベリング）を図っていった。」

にしておき、工期短縮とコスト削減につなげる」ともできる。顧客からの反応は「本年7月に愛知環境賞優秀賞を受賞したこともあり、市場からの反響

## 地球環境の未来を考え、クールベープで温暖化ストップ

<p><b>アイトム建設株式会社</b></p> <p>代表取締役 山下 晃</p> <p>三重県四日市市南浜田町4番1号 電話〈059〉355-6000</p>	<p><b>株式会社 河 和</b></p> <p>代表取締役 初山 幸光</p> <p>愛知県知多郡美浜町河和台一丁目25番地 電話〈0569〉82-0045</p>	<p><b>株式会社 テクノサポート</b></p> <p>取締役社長 高木 進</p> <p>愛知県長久手町大字熊張字柳井1534-12 電話〈0561〉63-2231</p>	<p><b>東亜道路工業株式会社</b> 中部支社</p> <p>常務執行役員支社長 廣川 信之</p> <p>名古屋東区白旗一丁目45番地(白旗ビル) 電話〈052〉962-1831</p>	<p><b>東三建設株式会社</b></p> <p>取締役社長 柴田 茂</p> <p>愛知県豊橋市中部町7番地 電話〈0532〉31-3171</p>
<p><b>株式会社 丸平工業</b></p> <p>代表取締役 白木 平八</p> <p>岐阜市大宮北21番28号 電話〈058〉252-1122</p>	<p><b>明清建設工業株式会社</b></p> <p>代表取締役 本間 晋一</p> <p>京都市南区上鳥羽尻切町4番地 電話〈075〉681-7561</p>	<p><b>矢作建設工業株式会社</b></p> <p>取締役社長 山田 文男</p> <p>名古屋市東区炎三丁目19-7 電話〈052〉935-2351</p>	<p><b>ヤハギ道路株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 高橋 智好</p> <p>愛知県豊田市小坂本町一丁目5番地10 電話〈0565〉36-1112</p>	<p><b>ヤハギ緑化株式会社</b></p> <p>取締役社長 弘中 由紀夫</p> <p>名古屋市東区炎三丁目2番5号 電話〈052〉937-6551</p>